

第 196 回

クラシックファンのためのコンサート

2019年 3月7日(木) 大阪倶楽部 4階 ホール 午後7時開演

中野 慶理 ピアノリサイタル



〈プログラム〉

スクリャービン(1872～1915)

ピアノ・ソナタ 第3番 嬰へ短調 作品23

ピアノ・ソナタ 第8番 作品66

前奏曲 作品11-2、作品11-5

ピアノ・ソナタ 第4番 作品30

第196回は中野慶理氏をお迎えして、ピアノリサイタルを行いました。東京芸術大学付属音楽高等学校を卒業後、ワルシャワ音楽院、ジュリアード音楽院大学院で研鑽を積まれ、帰国後はリサイタルやオーケストラとの共演等、幅広く活動されています。

本日のプログラムは中野氏がライブワークとされているスクリャービンの作品で構成され、作曲時期の違うソナタや前奏曲が演奏されました。彼の精神状態が反映された初期、自分の作風を確立していった中期、そして自然界の動きだけが残ったような不思議な世界が展開される後期。それぞれの時期の特徴が見事に表現され、素晴らしいスクリャービンの世界を十分に味わいました。

〈ご来場者のアンケートより〉

- ・演奏者のスクリャービン愛が伝わって来ました。予想のつかないメロディでありながら、決して不快にはならない。夢見るように歌う雰囲気にうっとりしました。
- ・とても素晴らしい演奏を聴く機会を作ってくださいることに感謝申し上げます。トークもあるので、曲を違った新しい面から聴くことができとても楽しかったです。
- ・スクリャービンについて大変多くの学びをいただきました。有難うございます。次回はどなたの学びをお聞かせくださるのか、今から楽しみです。
- ・この会場では奏者と大変近い距離で聴くことが出来、生の音が聴けるのでとても楽しみにしています。



NPO法人クラシックファンのためのコンサート

〒550-0025 大阪市西区九条南2丁目18番16号

TEL 080-4824-4001 FAX 06-7635-8590 WEB classicfan.jp MAIL contact@classicfan.jp